

平成26年11月30日執行
和歌山県知事選挙

選挙公報

和歌山県選挙管理委員会

和歌山を元気に あたたかい改革 にさかはすべてをかけて、果敢に全力で実行します!!



自由民主党 公明党 民主党 社民党 推せん
よしのぶ

「和歌山を元気にする」ために、
知事として八年間全力投球で
働いてまいりました。

県民とともに 和歌山県を元気にする 7つの政策

- 1 産業活動を盛んにし、観光を振興し働く場をさらに増やします。
- 2 地震津波、風水害などあらゆる災害から県民の命を守ります。
- 3 県民の生活を支え、発展のチャンスを増やす高速道路、川筋ネットワーク道路などインフラの充実を実現します。
- 4 町のにぎわいを取り戻し、都市の再生を図るとともに、各地域の人々の暮らしを守ってまいります。
- 5 医療、高齢者や障害者への福祉子育てへの支援、危険ドラッグなど反社会的行為の撲滅、治安の向上など県民の安心安全を守ります。
- 6 子供たちが、元気ないい人に育っていくよう、学力の向上、道徳教育の充実など教育に力を入れてまいります。
- 7 紀の国わかやま国体、紀の国わかやま大会を成功させるとともに、仕事もスポーツや文化活動も様々な市民活動も、女性も男性もお年寄りも、すべての県民の皆さんが楽しんで行えるような豊かで元気のある県をめざします。

よしのぶ 吉伸
昭和25年10月2日、和歌山市に生まれる。
■学歴：和歌山大学附属小・中学校、桐蔭高校を経て東京大学経済学部を卒業。
■職歴：昭和49年4月、通商産業省に入省。同省幹部、駐ブルネイ大使。
平成18年12月、和歌山県知事に就任。

和歌山の今と明日をもっともって元気にするために

憲法をくらしに生かし 地域を応援する県政へ



ゆたかで住みよい和歌山県をつくる会 日本共産党 推せん
まさよし

「フー」の声を和歌山から
消費税10%
戦争する国づくり

自民党・安倍政権の暴走で、今日本は戦争か平和かの岐路にあります。戦争反対の声をあげる時です。消費税も黙ってれば10%に。憲法と県民のくらしをまもるため、戦争する国づくりにきっぱり「フー」を。消費税を増税させないよう、全力でがんばります。

**地域のよさを生かし
くらしを支える県政を**
人口が減り、地域経済が衰退―農林漁業をつぶし地方を切り捨てる政治が続いてきたからです。和歌山をよみがえらせるため、地域に根づいた産業振興、くらしを支える県政に転換します。

- 仕事・雇用**
地場産業・中小企業支援
住宅・店舗リフォーム助成制度
●県発注の工事で、賃金を保障する「公契約条例」を。若者を使い捨てにする「ブラック企業」根絶にとりくみます。
- 農林漁業**
基幹産業に位置づけ振興条例を
●TPP参加に反対
●農漁業の価格保障・所得補償制度。後継者づくりを応援。
●県内産木材の公共施設や公共事業での活用を増やします。バイオマスエネルギーの開発・普及。
- 福祉・医療**
国保税・料引き下げ
県制度で中学卒業まで医療費無料に
●介護保険料、利用料の軽減をめざします。
●待機者解消へ、特別養護老人ホームを増やします。
- 防災・観光**
地域に応じた避難体制づくり
自然、資源を活かした観光振興
●遅れている保育所、住宅の耐震化を進めます。
●河川改修、堤防、道路など老朽化対策、急斜面など災害危険箇所の補修をすすめます。

ゆたかで住みよい和歌山県をつくる会
ホームページ <http://wakayama30.net/>

プロフィール
1952年田辺市生まれ。現在和歌山合同法律事務所事務局長、市民オンブズマンわかやま事務所局長、日本国民救援会和歌山県本部会長。

投票日 11月30日(日)

和歌山県選挙管理委員会

※選挙公報の点字版、音声版及び拡大文字版（音声コード付）については、市町村の選挙管理委員会に備えております。

※和歌山県知事選挙に関する情報は、県選挙管理委員会HPをご覧ください。→

和歌山県選挙管理委員会

和歌山県知事選挙



投票日

11月30日(日)

有権者のみなさまへ

- ◎投票所は午前7時から午後8時まで開いています。(一部の投票所を除く。)
- ◎投票日に投票に行けない見込みの方は、期日前投票または不在者投票を利用しましょう。
- ◎期日前投票または不在者投票は午前8時30分から午後8時までできます。(一部の投票所を除く。)

くわしくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

和歌山県選挙管理委員会

※選挙公報の点字版、音声版及び拡大文字版(音声コード付)については、市町村の選挙管理委員会に備えております。

※和歌山県知事選挙に関する情報は、県選挙管理委員会HPをご覧ください。→

和歌山県選挙管理委員会

検索 ←